

こそだて通信

2013年1月号

== 思いどおりには… ==

明けましておめでとうございます。

みなさん、どんなお正月を過ごされましたか？今年もご家族で過ごす時間に楽しい瞬間が沢山ありますように願っています。

先日、おもちを何個食べるか娘に問うと、「5こ！」と元気なお返事。その前の日に4個食べて「お腹いっぱい」と言っていたので、私はすかさず「5個は多いんじゃないの？4個にしたら(4個でも十分多い)?」というのですが、「5こたべる」と聞きません。「5個はムリよ。4個にしてください！」と言うと、「もう、どうして怒るのよ。私なんにも悪い事してないのに」と言い返されてしまいました。

心理学の第一人者である河合隼雄先生は、子育てに関する著書でこうおっしゃっています。

『思い通りにならないことこそ

本当に面白いことだと思っているんです』

河合隼雄『Q&Aこころの子育て—誕生から思春期までの48章(朝日文庫)』

そして娘は5個完食したのでした。

子どもの行為の内容ではなく、私の思い通りにならないからと腹を立ててしまうことは意外と多いのかもしれませんが、いつも思い通りになる子どもは将来が心配です。わかってはいても、まだまだ母としての修行が足りませんね。

かしのきのお子さん、地域のお子さんが、今年もその子らしく、元気に育ってくれますように。
(臨床心理士 藤井あづさ)